

## 火山防災に関する知識の普及啓発と御嶽山の魅力発信事業

### 取組に至る背景・事業の目的

御嶽山に関する火山防災啓発及び魅力発信のための活動を担う御嶽山火山マイスターネットワークでは、2019年度より当支援金を受け、御嶽山に関する様々な知識を得ることができる専門家を招請した講演会やフィールドワークの開催と、それらを行う中で、情報や画像・映像・音声等を今後のネットワークの活動に生かすための資料として蓄積してきた。

今年度はマイスター自身が外部に発信する場を増やしていくことを事業の主眼とし、活火山防災に関する情報発信とマイスターネットワークの周知拡大を兼ねた啓発活動を行う。

### 事業内容

- ① マイスターが各々独自の目線で御嶽山の魅力を伝える写真を撮影し個人やネットワークの SNS で発信。また写真は額装し、「写真展」を開催した。
- ② 「開山直後の週末」「全国山の日」「信州山の日」に御嶽山への登山口に案内ブースを設営、訪れた登山者・観光客にパンフレット等を配布しながら、ヘルメット着用等の安全啓発の呼びかけと御嶽山の魅力発信を行った。
- ③ 御嶽山の開山中、登山者を対象としたアンケート調査を実施。登山行動・活火山についての防災知識・御嶽山の魅力や山小屋施設に関することなど多角的な設問で情報を収集した。

### 事業効果

- ① 地域の人々の心の拠り所であると同時に、古くから多くの人々が訪れてきた観光地でもある御嶽山。各々のマイスターが独自のセンスで撮った写真を発信することにより、御嶽山の新たな魅力発信の一助となる。
- ② 啓発活動を行ったそれぞれの日は入山者も多く1年目の事業年度から継続して取り組んできた。地道な啓発だが御嶽山域で直接安全登山を訴える効果は大きい。登山者の意識調査の結果を地域で共有することは、御嶽山の防災・減災システムの構築、また、観光誘導の推進等に役立てられる。



**【 安全啓発活動 2021/7/25 】**

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 事業の成果ともいえる「とっておきの御嶽展」は、今後も各地各所で開催の可能性を探っていき、巡回展の形で出来るだけ多くの人に観てもらい、ネットワークの活動の広報にも活用していく予定。  
(すでに小中学校での巡回展を実施したが、今後、高校・専門学校等での実施も検討中)
- 本支援金を活用してこれまで3年間で行われた事業(講演会・フィールドワークなど)で蓄積された知見や資料を、地域の人たちの御嶽山への興味・意識を醸成するために活用していく。
- オープンした「御嶽山ビジターセンター」を拠点に、県・山麓自治体と連携を持ちつつ、御嶽山の火山防災意識の向上と魅力発信の推進に寄与できることを探り活動していく。

#### 【選定のポイント】

登山者への呼びかけは、安全啓発の効果が大きい。新型コロナウイルス感染拡大防止に対応し、計画を変更して写真展を開催したことは、マイスターの自主的な活動であった。写真展は御嶽山の魅力発信や、マイスターの活動の周知に繋がるものである。「御嶽山ビジターセンター」を活かした、団体の今後の活動にも期待できる。

団体名 御嶽山火山マイスターネットワーク	事業タイプ	ソフト事業
連絡先 副代表 小林夏樹 (090-3473-5816)	事業費	530,684円
メールアドレス natsukoba710@ybb.ne.jp	支援金額	424,000円